

社会に対する取り組み

人権



人権尊重

当社は、世界中で様々なビジネスを展開するにあたって、人権への配慮は重要な要素であると考えています。人権の尊重に係わる指針をリーフレット「わたしたちの行動指針」に定め、年1回以上の読み合せを通じて社員への周知徹底を図っています。法令遵守はもとより、諸外国の慣習、文化、宗教、生活様式を尊重するよう明記してあるほか、セクシャルハラスメント、パワーハラスメントなどのいかなるハラスメントも許さないことも明記しています。

また1948年12月10日に第3回国連総会にて採択された「世界人権宣言」、ILO(国際労働機関)が定める差別待遇条

約、最低年齢条約、児童労働条約を含む8つの条約から構成されるILO国際労働規約すべてを支持しています。これを受け、当社では、強制労働・児童労働禁止方針や強制労働・児童労働禁止ガイドラインを定め、健全な労働環境の維持に努めています。

強制労働・児童労働の禁止

私たちは、ILO(国際労働機関)による「労働における基本的原則及び権利」を尊重し、強制労働・児童労働禁止に関する諸法令を遵守します。また、強制労働・児童労働を一切認めません。

【参照】 <https://www.g-tekt.jp/ir/governance/basic.html>



健康経営



健康宣言

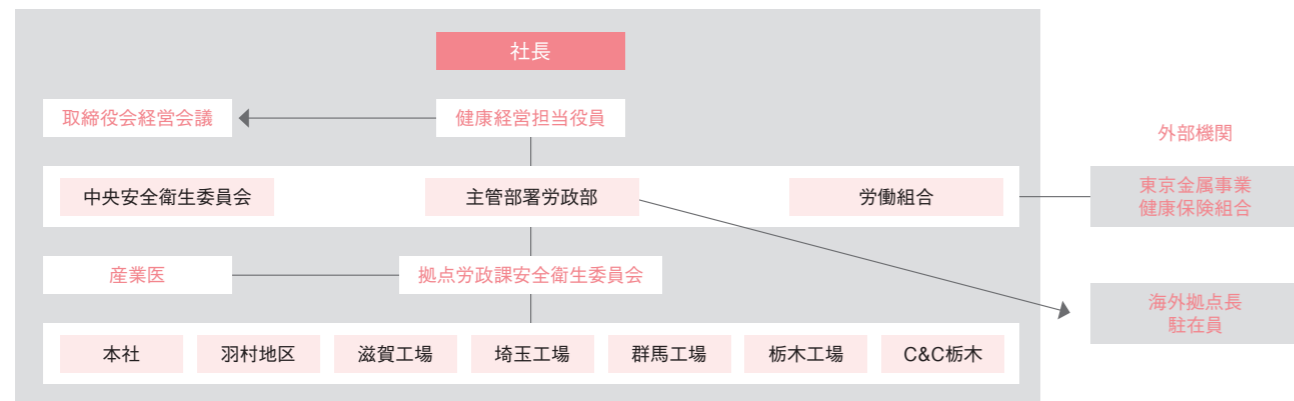
ジーテクトグループは「情熱と革新を融合させ、人とクルマのより良い未来をかたちづくる」というビジョンの実現に向けて、従業員一人ひとりとその家族が心身ともに健康であることが最も大切な財産であると考えます。

従業員とその家族の健康維持、増進活動に対する支援と、組織的な健康づくりに向けた推進によって、従業員一人ひとりがいきいきと豊かで快適・健康に働くことができる会社づくりに努め、会社の価値向上と豊かな社会の実現に貢献していくことを宣言します。

2021年9月1日
代表取締役社長
高尾 直宏

推進体制

社長のリーダーシップのもと健康経営担当役員を置き、主管部署である労政部が、中央安全衛生委員会、各拠点の労政課および安全衛生委員会と相互連携を図りながら健康経営を進めています。



健康課題への取り組み

従業員が健康的に働き続けられるよう、健康管理を強化します。

定期健康診断・特殊健康診断、人間ドック受診	受診率：目標100% 未受診者のフォローアップを継続。産業医の指導のもとで、血圧、血糖値、BMI、コレステロール値などの具体的数値目標を設け、個人の健康管理を促進します。
ストレスチェックの実施	受検率：目標100% 周知方法を見直すなど受検率向上に努めます。ストレス度の高い従業員に対する専門医の健康指導を継続し、職場環境の改善を行います。
有給休暇の取得推進	有給休暇取得率：目標80%以上 5日間連続の有給休暇取得奨励や働き方の改革を進め、取得率の向上を目指します。
残業時間の削減	生産性向上の取り組みを促進し、残業時間削減への活動を継続します。
全社的な禁煙率の設定	重大疾患のトリガーになる喫煙を減らすため、全社禁煙率目標を掲げ、段階的に引き上げていきます。非喫煙者の受動喫煙の回避のため、屋内の喫煙ルームは閉鎖しました。
定期的な運動習慣の奨励策	自動車通勤者が多く、運動習慣を日常に取り入れる施策を導入していきます。



サプライチェーンマネジメント

基本方針

- ① コンプライアンスとグリーン調達
- ② 取引先と公正で健全な関係を保つ
- ③ 相互信頼による相互繁栄

活動指針

- ① CSR調達方針及びガイドラインの策定
- ② 調達先の現状調査の実施
- ③ 調達先への是正・改善措置の提案及び実施
- ④ 調達先監査の実施

サプライチェーン全体のサステナビリティ推進

当社グループは、3つの基本方針と4つの活動指針に基づき、調達活動を展開します。調達先の法令遵守や環境配慮、さらに人権や労働環境への取り組み状況について取引の基準とするCSR調達に対する意識を高め、法令を遵守し環境に配慮したものづくりの考え方に対し、お取引先様に同意いただくとともに、自己点検アンケート調査を依頼し、現状を確認しています。アンケート結果をフィードバックするとともに、サプライチェーンの課題の把握とその解決を目指し、改善措置の提案などを実施しています。

今後もお取引先様とともにサプライチェーン全体におけるサステナビリティ推進強化に向け、取り組んでまいります。

コンフリクトミネラル(紛争鉱物)への対応

当社グループでは、直接的な鉱物の使用はないものの、2013年より調査を行っています。また、調査の結果、サプライチェーン全体を通して紛争鉱物の購入・使用は確認されていません。今後も紛争鉱物における調査を継続していきます。

【参照】 <https://www.g-tekt.jp/environment/supply.html>



品質向上の取り組み



当社グループではQC手法を学ぶことを目的とし、QCサークル活動(小集団活動)を自主的かつ積極的に行い、継続的に製品・サービス・仕事等の質の管理・改善を行っています。サークル活動は、国内、北米8拠点、アジア5拠点、中国3

拠点、欧州1拠点、南米1拠点の世界6地域で行われており、管理職を監督者とし、更なる活動強化へ向け組織的に活動しています。